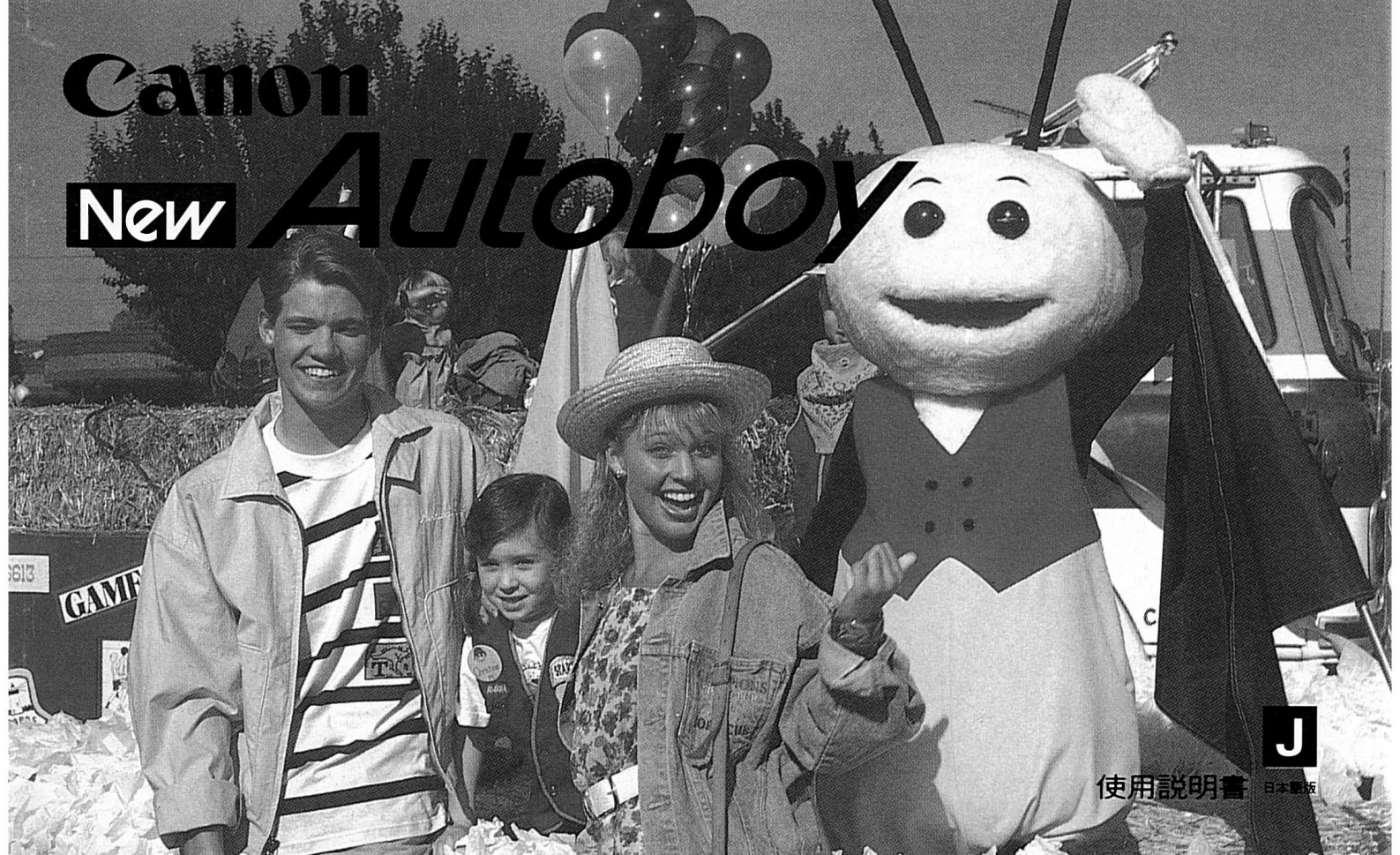


Canon

New *Autoboy*



使用説明書

J

日本製版

# キヤノン製品のお買い上げありがとうございます。

キヤノンニューオートボーイは『夢のピント合わせ』に、より一歩近づいたズームレンズ付き全自動コンパクトカメラです。

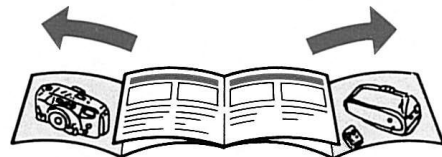
これまでのオートフォーカスカメラは、画面の中央でピント合わせを行いましたが、ニューオートボーイはピント合わせを気にせずに撮影できます。撮りたいものが画面の中央になくても、撮りたいものをカメラが自動的に判別してピントを合わせる、新しいオートフォーカス《評価測距機構》を採用しているからです。従って、カメラを初めて手にした方でも素晴らしい写真を撮ることができます。また、リモコンやメッセージの写し込みなどで、気軽に撮影をお楽しみください。

この使用説明書は『準備編』、『撮影編〈I〉』、『撮影編〈II〉』および『写し込み機構編』の4部構成になっています。

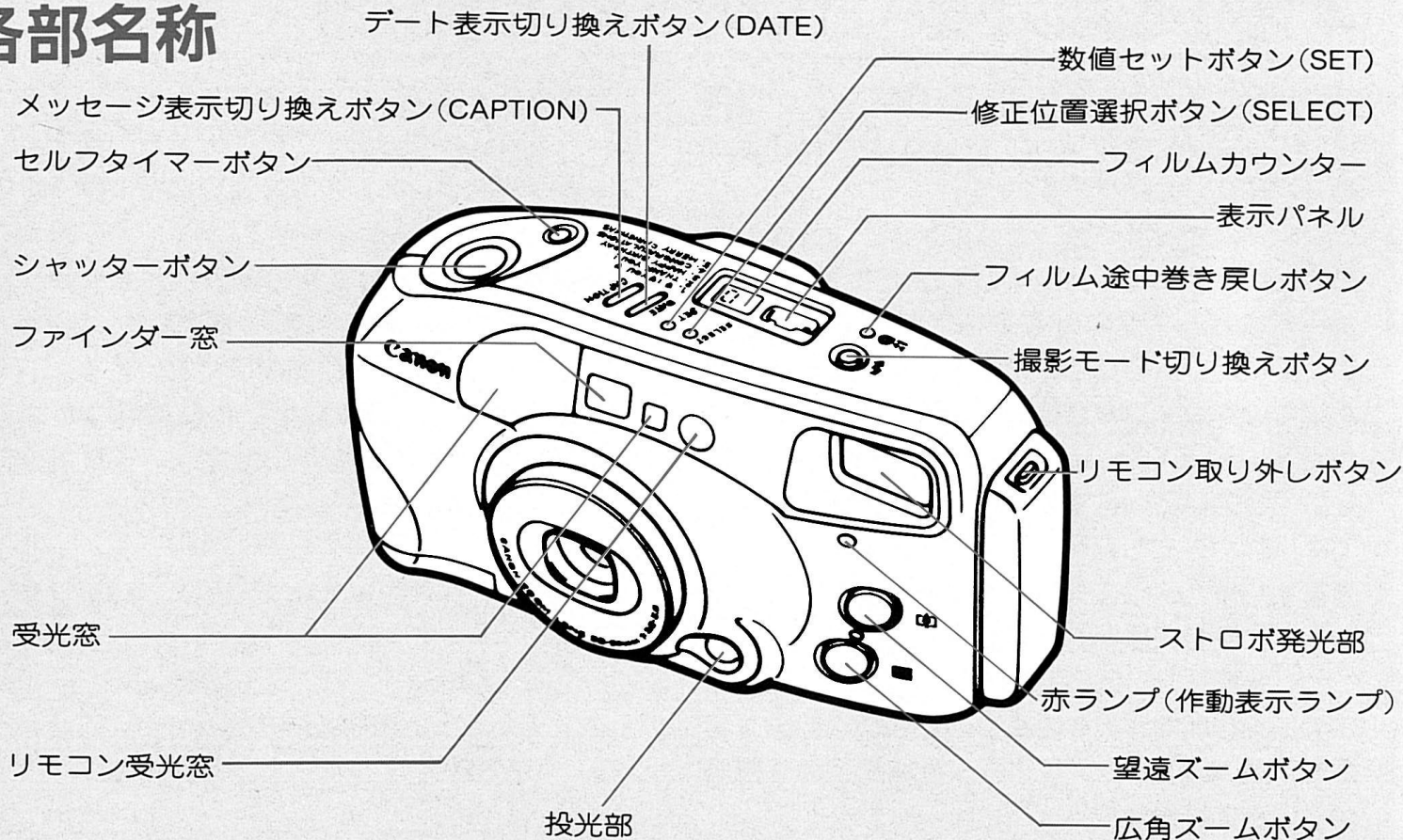
『準備編』では撮影前の準備と基本的なカメラの扱い方を解説しています。特にカメラの構え方やシャッターボタンの押し方を十分にマスターしてください。

『撮影編〈I〉』では通常の撮影操作を解説していますので、ここまでお読みいただければ初めての方でも十分に撮影をご満喫いただけます。さらにこのカメラの機能をフルに活かすために『撮影編〈II〉』をお読みいただき、写真創作の世界を広げてください。

・P. 3 とP.46の各部名称を図のように開いてご覧ください。



# 各部名称



# 目次

各部名称	3. 46
------	-------

準備編	5
-----	---

1. ストラップを取り付けます .....6  
    〈ケースについて〉 .....6
2. 電池をチェックします .....7
3. カメラに慣れてください .....8  
    〈カメラの構え方〉 .....8  
    〈シャッターボタンの押し方〉 .....10  
    〈表示パネルの見方〉 .....11
4. フィルムを入れます .....12

撮影編〈I〉	15
--------	----

1. メインスイッチをONにします .....16
2. ズーミングして構図を決めます .....16
3. 撮影です .....18  
    〈緑ランプの警告信号について〉 .....20  
    〈一点測距撮影〉 .....21  
    〈フィルムを取り出します〉 .....23

撮影編〈II〉	24
---------	----

【撮影モードのセット】	25
-------------	----

【強い陰をやわらげて撮りたいとき】	
-------------------	--

ストロボONモード撮影	26
-------------	----

【ストロボ撮影禁止場所で撮りたいとき】	
ストロボOFFモード撮影	27

【カメラから離れて撮りたいとき】	
リモコン撮影	28

〔リモコンの着脱〕	28
-----------	----

〔リモコン撮影〕	29
----------	----

【セルフタイマー撮影】	30
-------------	----

写し込み機構編	32
---------	----

【デート写し込み機構】	32
-------------	----

1. 写し込み表示の選択	33
--------------	----

2. 日付けの修正	35
-----------	----

【メッセージ写し込み機構】	36
---------------	----

1. メッセージの選択	37
-------------	----

電池の交換	39
-------	----

カメラを修理に出す前に	40
-------------	----

取り扱い上の注意	41
----------	----

Q & A	42
-------	----

主要性能一覧	44
--------	----

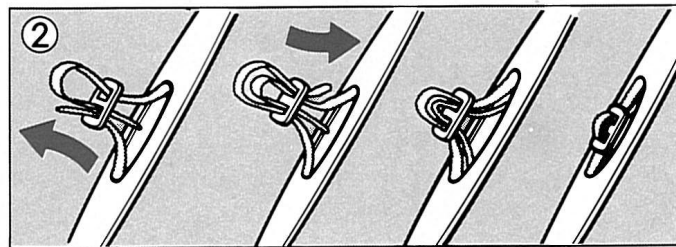
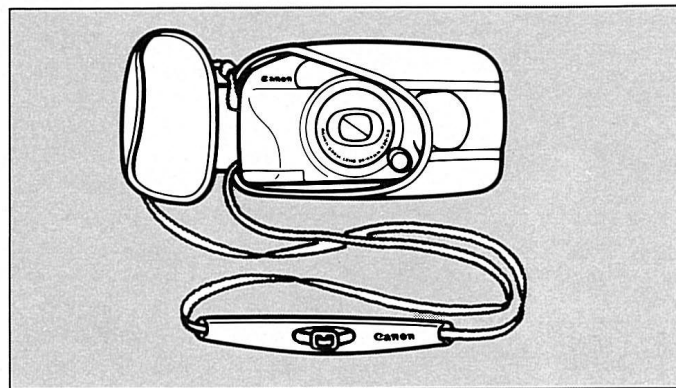
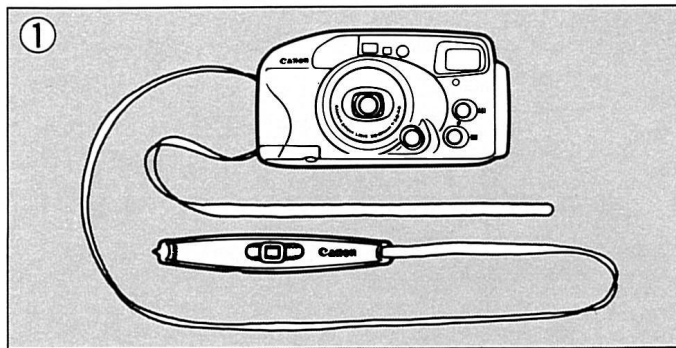
アフターサービスについて	47
--------------	----



# 準備編



# 1. ストラップを取り付けます ケースについて

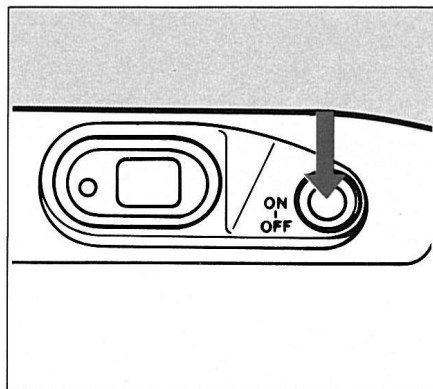


カメラを使用しないときは図のようにケースに収納してください。

ストラップは図①のようにストラップ取り付け部に通して取り付けます。

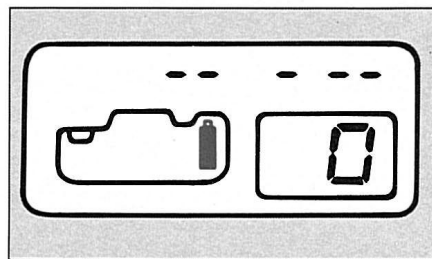
ストラップの先端は図②のように、肩当て部の穴6に押し込んでください。

## 2. 電池をチェックします



カメラには専用のリチウム電池（2CR5 6V 1個）が入っています。次の手順で電池をチェックしてください。

**1** メインスイッチを押してONにします。（レンズカバーが開きます。）



**2** 表示パネルに電池チェックマークが点灯していれば、電池はOKです。電池チェックマークが点滅したときは、新品電池をご用意ください。また、電池チェックマークが消えたときは、電池を交換してください。

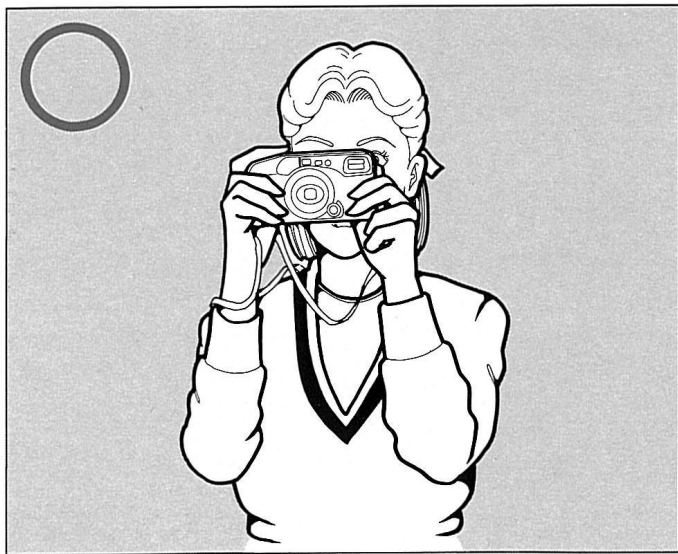
（P.39参照）

■ 撮影可能本数：24枚撮りフィルム約35本（ストロボ50%使用時）当社試験条件による。

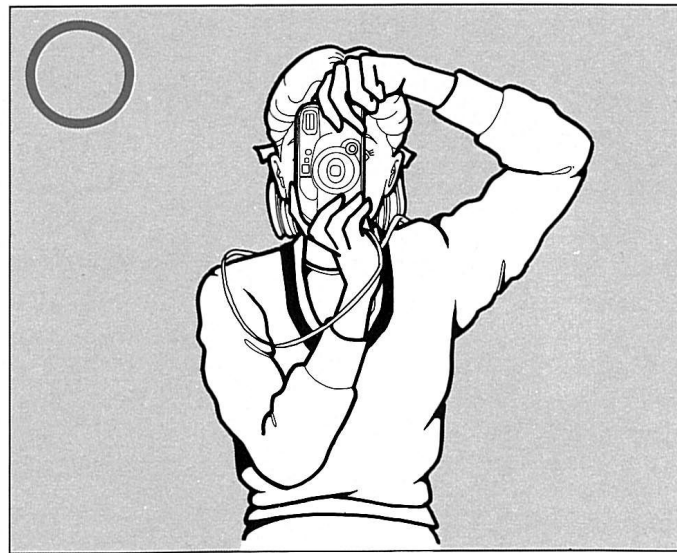
旅行などで写真を撮るときや、結婚式などでたくさんのストロボ撮影をするときは、交換用のリチウム電池をご用意ください。

メインスイッチはレンズカバーの開閉を兼ねていますので、カメラを使用しないときはメインスイッチを押し必ずOFFにして、レンズカバーを閉じてください。レンズをゴミやホコリから守ると同時に、携帯時やケース収納時の不用意なシャッターボタン押しによる電池消耗や無駄写しが防げます。

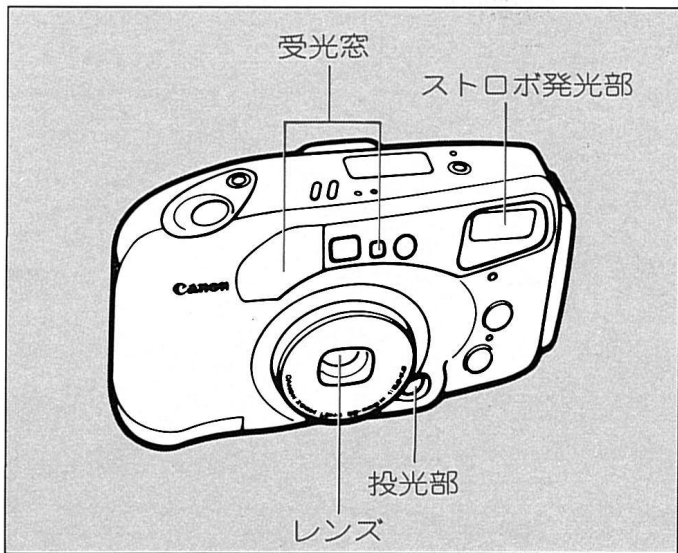
### 3. カメラに慣れてください カメラの構え方



- 1 ストラップを首にかけて、両手でカメラを持ちます。
- 2 片方のひじを軽く体につけます。



- 3 カメラを額につけるようにして、ファインダーをのぞきます。
- 4 足はそろえずに片足を一步踏み出すようにすると安定します。

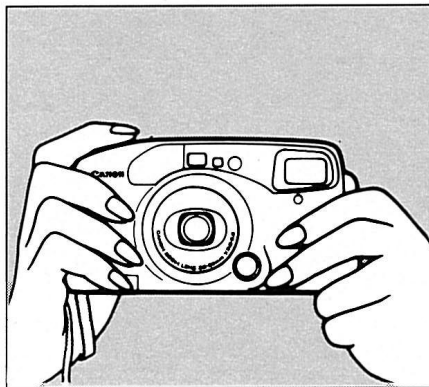


! レンズ，受光窓，ストロボ発光部，投光部に  
髪や指がかからないようにします。

## シャッターボタンの押し方

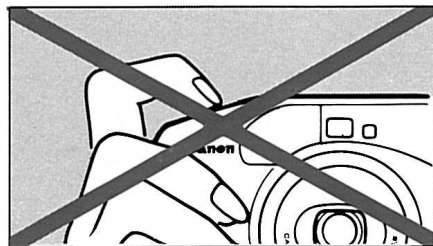
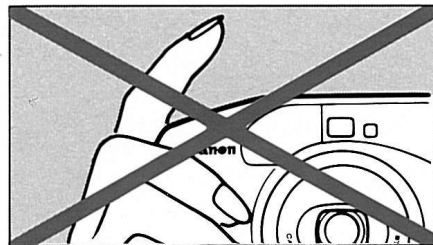
シャッターボタンは軽く押すとピントが合い、さらに押すとシャッターが切れます。

シャッターボタンの押し方は、ブレのないきれいな写真を撮るための重要なポイントです。繰り返し何度も練習してください。



**1** 指の腹をシャッターボタンに乗せます。

**2** 撮影するときは、**1**の状態からカメラをにぎるような感じで静かにシャッターボタンを押します。

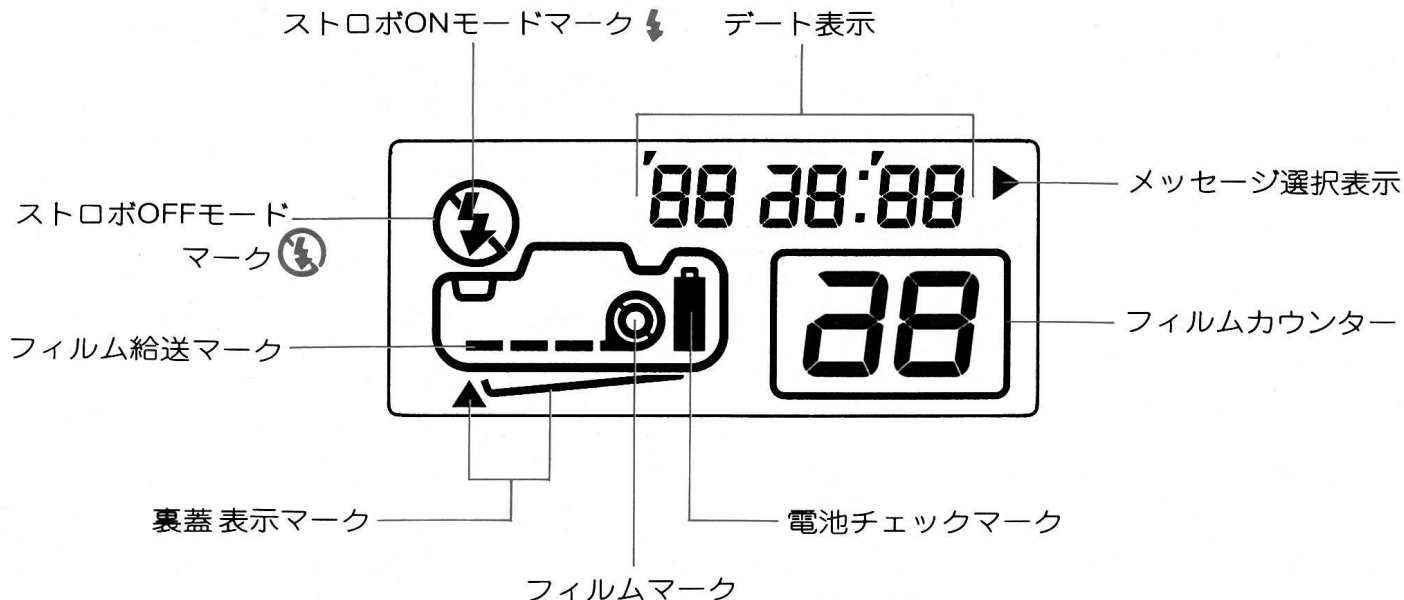


シャッターボタンは指が離れている状態から一気に押さないでください。また、指を立てて押さないでください。



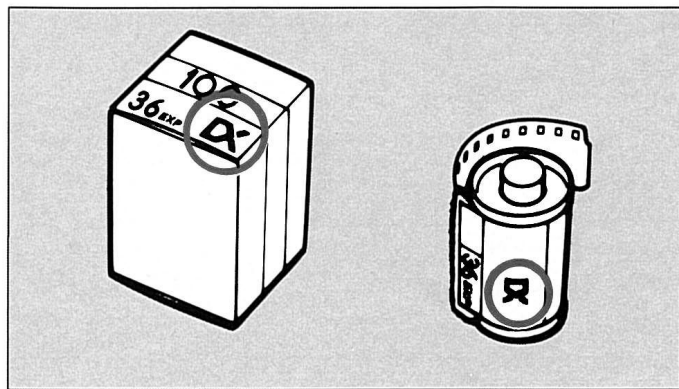
## 表示パネルの見方

このカメラにはカメラが今どんな状態にあるかが一目でわかる大型液晶表示パネルを設けています。いろいろな機能を使いこなすために、絵文字や記号を覚えてください。



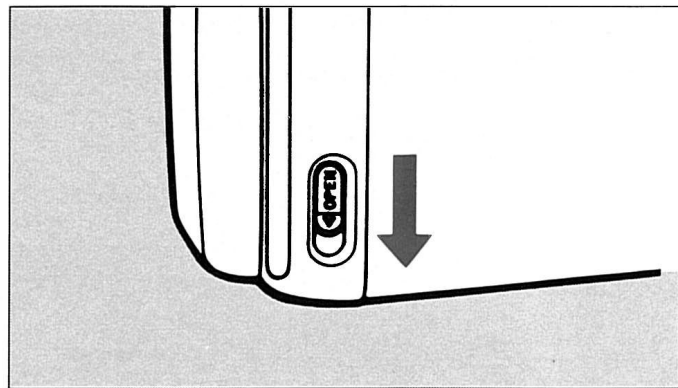
★この図は情報のすべてを表示したのですが、通常は必要な情報だけ表示されます。

## 4. フィルムを入れます

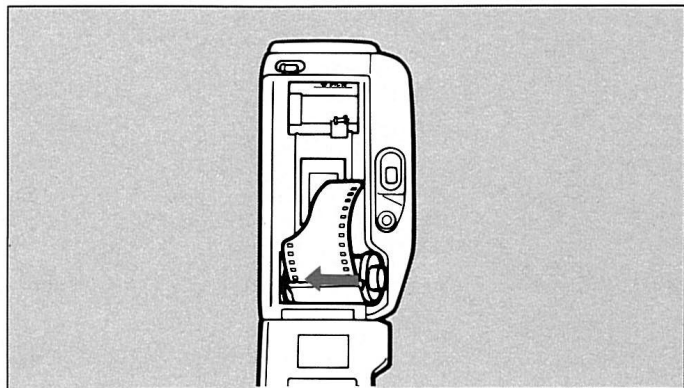


DXマークの付いたフィルムをお使いください。  
カメラが自動的にフィルム感度を読み取ってセッ  
トします。

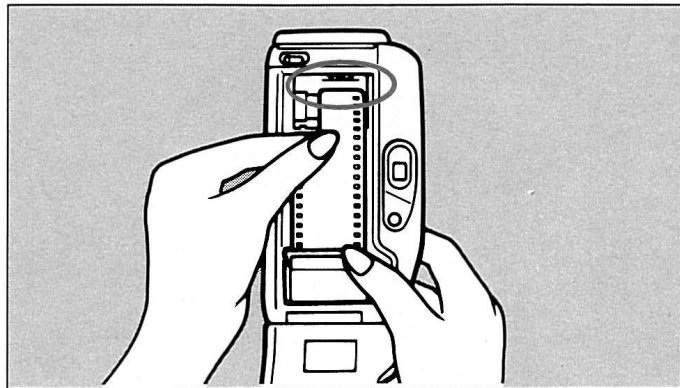
■使用できるフィルム感度は、ISO 50～3200です。



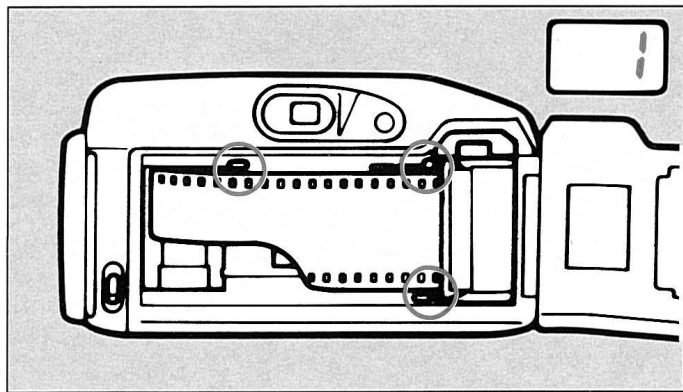
**1** 裏蓋開放ノブを押し下げて、裏蓋を開けます。



**2** フィルムを図のようにして入れます.




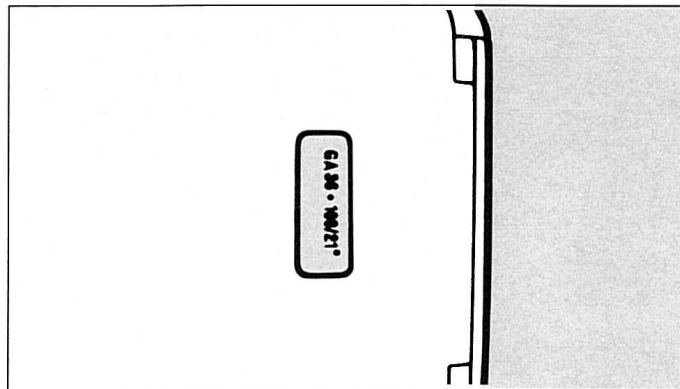
**3** フィルムの長さをフィルム先端位置マークに合うように引き出します.



4 フィルムがフィルムガイドの間にあることを確認して裏蓋を閉じます。

裏蓋を閉じると、フィルムが自動的に送られて1枚目にセットされます。フィルムが正しくセットされると、フィルムカウンターに“1”が表示されます。

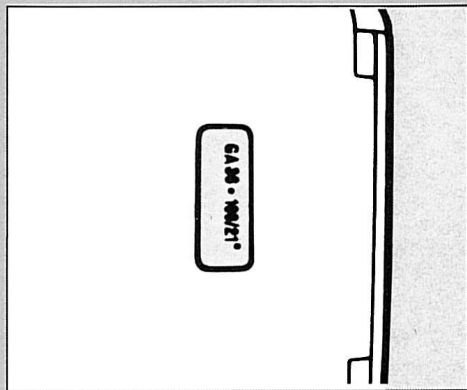
- フィルムカウンターに“0”が点滅したときはフィルムが正しく送られていません。もう一度入れ直してください。(このときフィルム給送マーク ---、裏蓋表示マーク  も点滅します。)



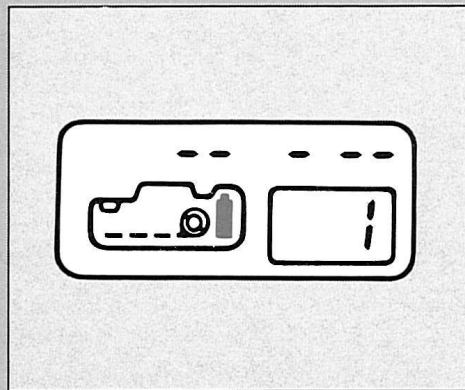
- フィルム確認窓でフィルムが入っているかどうかを確認できます。

# 撮影編 〈I〉

撮影の前に次のことをチェックしてください。



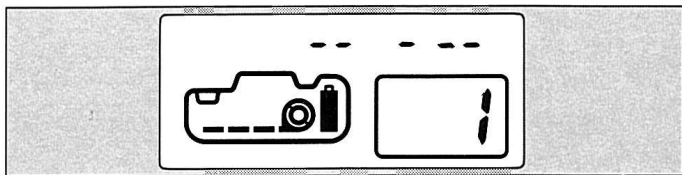
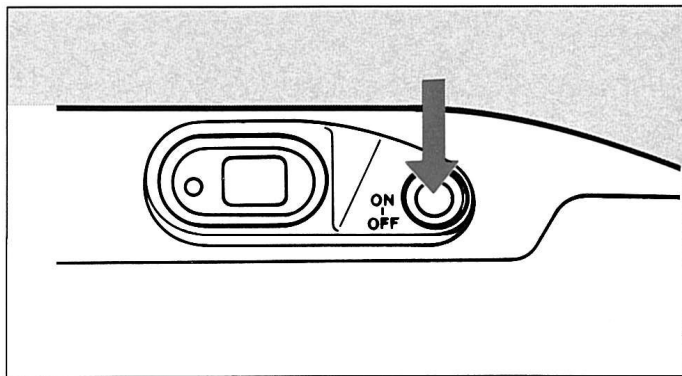
- 1 フィルムは入っていますか？  
(P.14参照)



- 2 電池はOKですか？  
(P.7参照)

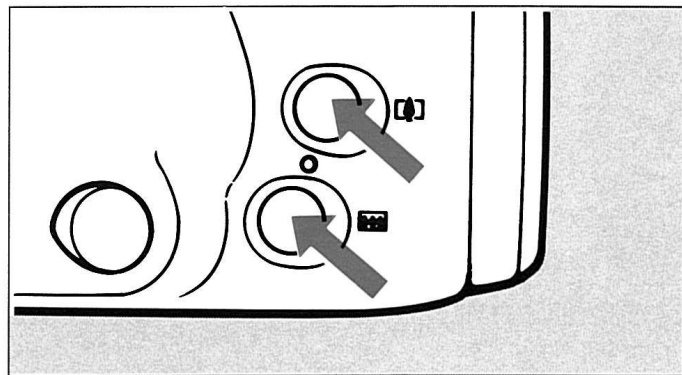
## 1. メインスイッチをONにします

メインスイッチを押してONにすると全自動モードにセットされます。この撮影モードは暗いところや逆光撮影では自動的にストロボが発光します。また、ピント合わせも評価測距ですから、カメラまかせで気軽にお撮りください。



## 2. ズーミングをして構図を決めます

広角または望遠ズームボタンを押すと、撮影距離を変えずに、撮りたいものの大きさや構図を自由に決めることができます。







### ■ 広角ズームボタン

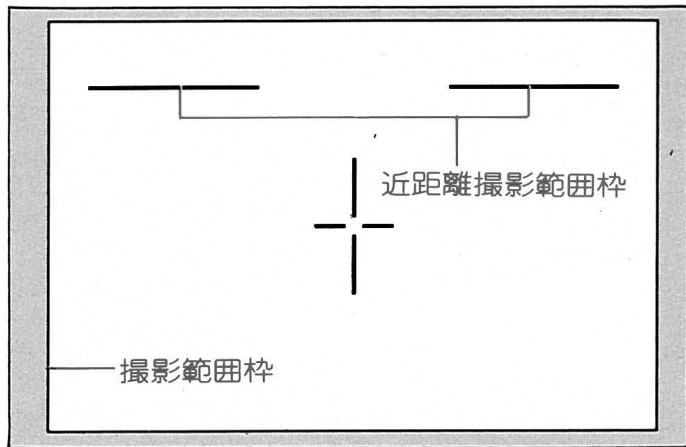
このボタンを押すとレンズが広角側にズームします。広角側では広い範囲が写せますので、風景写真や人物の集合写真撮影などに便利です。



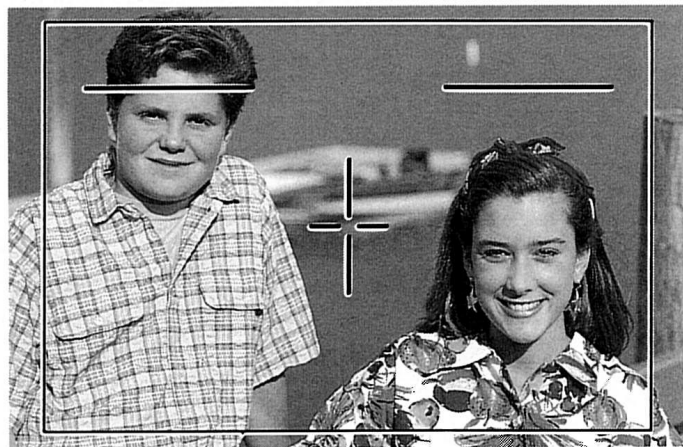
### ■ 望遠ズームボタン

このボタンを押すとレンズが望遠側にズームします。望遠側では撮りたいものを大きく写せますので、人物のポートレート撮影などに適しています。

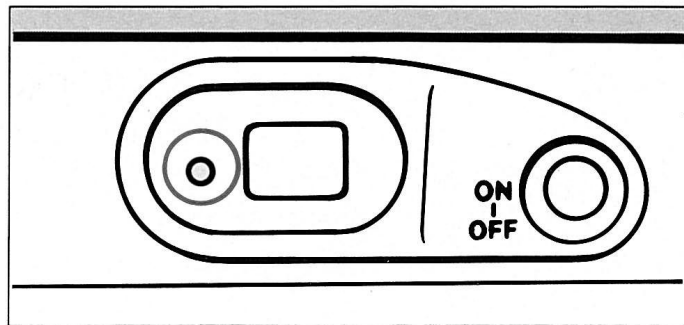
### 3. 撮影です



ピントを合わせたいものにカメラを向けて、軽くシャッターボタンを押すと評価測距でピントが合います。



1 ファインダーをのぞき、撮りたいものにカメラを向け構図を決めます。



**2** 構図を決めてから、軽くシャッターボタンを押します。緑ランプが点灯したらピント合わせは完了です。そのまま指を離さず静かに押して撮影します。(暗いところや逆光時ではストロボが自動的に発光します。)

■ 0.6m以内はピントが合いません。

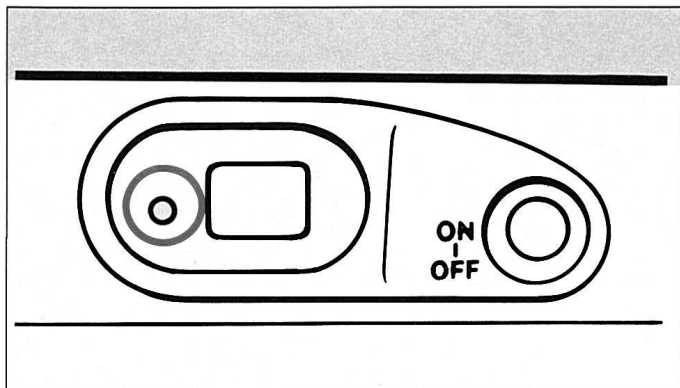
ガラス越しのものを撮るときは、カメラをできるだけガラスにつけるようにして撮影してください。



■ ストロボ撮影できれいに写る距離の範囲  
(カラーネガフィルム使用時)

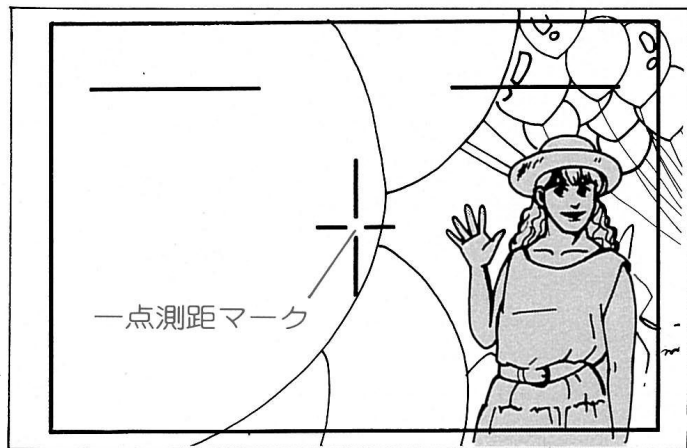
	広角(38mm)	望遠(60mm)
ISO 100	0.6~4.4 m	0.6~3.0 m
ISO 200	0.6~6.0 m	0.6~4.2 m
ISO 400	0.6~8.6 m	0.6~6.0 m

## 緑ランプの警告信号について

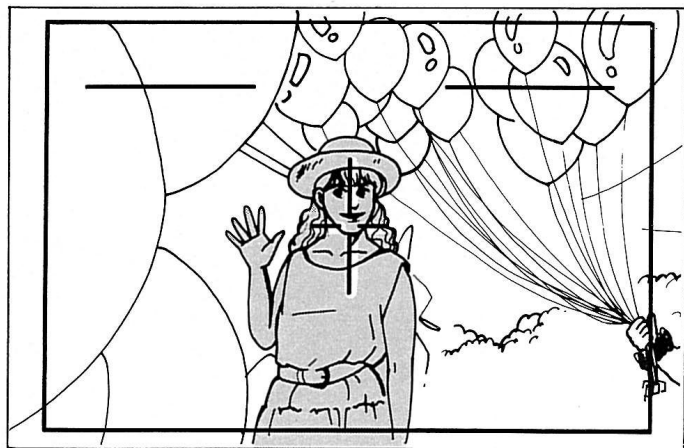


- 緑ランプ(撮影OK/近距離警告表示)
  - 点灯……………ピント合わせ完了(撮影OK)  
/ストロボ発光準備OK
  - 点滅(4回/秒)…近距離警告 0.45~0.60m  
の範囲で点滅  
(0.6m以上離れてください)
  - 点滅(16回/秒)…一点測距ピント合わせ完了  
(撮影OK)/ストロボ発光  
準備OK(P.21参照)

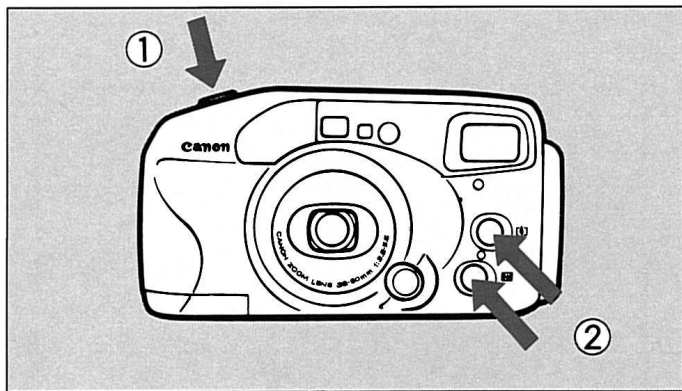
## 一点測距撮影



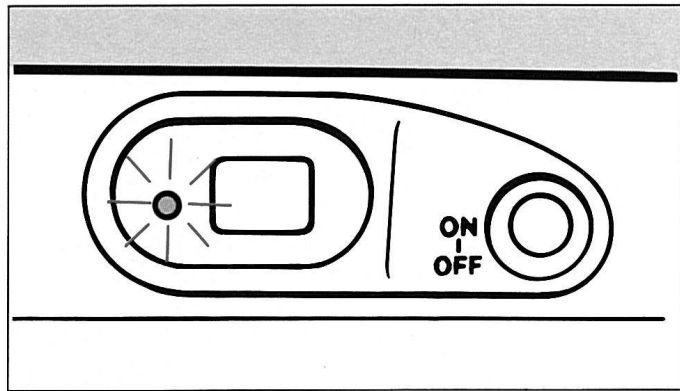
評価測距機構でほとんどのものにピント合わせができますが、カメラまかせではなく、ご自分の意志で撮りたいものにピント合わせを行いたいときは、一点測距撮影をしてください。



**1** ピントを合わせたいものに一点測距マークを合わせます。



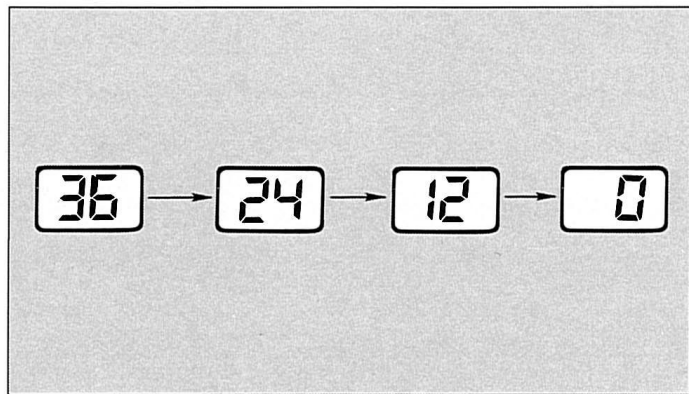
2 ①シャッターボタンを軽く押しながら，②広角／望遠ズームボタンを同時に押します。(緑ランプが点滅 16回／秒：一点測距ピント合わせ完了)



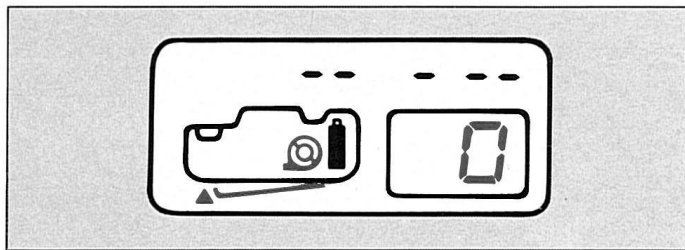
3 シャッターボタンを軽く押したまま，撮りたい構図に戻しシャッターを切ります。



## フィルムを取り出します



フィルムは最後まで撮り終わると、自動的に巻き戻されます。巻き戻し中はフィルムカウンターが逆算し、巻き終わると自動停止します。



- 1 フィルムカウンターが“0”になっていることと、フィルムマークと裏蓋表示マークの点滅を確認します。
- 2 裏蓋を開けてフィルムを取り出します。

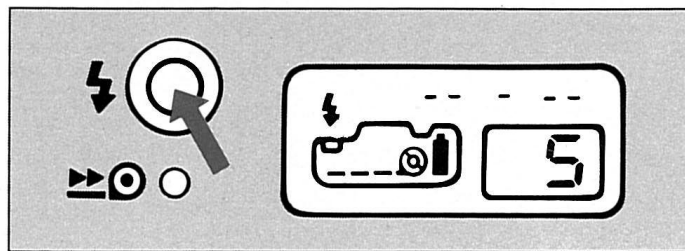
フィルムの規定枚数以上撮影すると、最後のコマは現像処理でカットされることがあります。

# 撮影編 〈II〉



# 撮影モードのセット

このカメラは次の3通りの撮影ができます。(3つの撮影モード) 撮影モードの切り換えは、撮影モード切り換えボタンを押してください。押すごとに切り換わり表示パネルのマークで確認できます。お好みのモードをセットしてください。



## ◇全自動モード

メインスイッチONで自動的にセットされます。(表示パネルのマークはありません。) カメラまかせで気軽に撮れますので、通常はこのモードにセットしてください。暗いところや逆光撮影では、自動的にストロボが発光します。(P.18で説明した撮影方法です。)

## ◇ストロボONモード

撮りたいものの強い陰をやわらげるときなどにセットしてください。ストロボを強制的に発光させるモードです。(P.26)

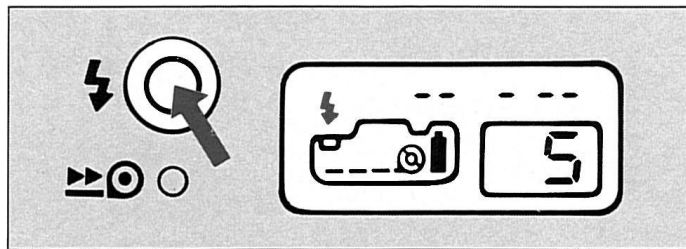
## ◇ストロボOFFモード

ストロボ撮影禁止場所などや夜景の撮影でセットしてください。暗いところや逆光でもストロボが発光しません。(P.27)

## 強い陰をやわらげて撮りたいとき ストロボONモード撮影

この撮影モードでは、その場の明るさに関係なくストロボが発光します。真夏の太陽の下では、撮りたいものが部分的に陰で暗くなるようなことがあります。そのような強い陰をやわらげたいときに使用してください。

- ストロボONモードできれいに写る距離の範囲は、全自動モード時のストロボ撮影と同じです。  
(P.19参照)

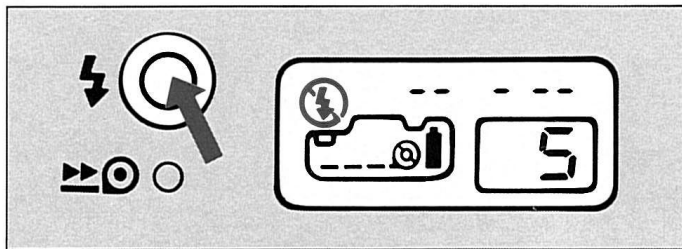


# ストロボ撮影禁止場所で撮りたいとき

## ストロボOFFモード撮影

美術館などでは、ほとんどが「フラッシュ撮影禁止」ですが、そのような場所ではストロボOFFモードで撮影してください。また夜景や、室内照明で自然な雰囲気撮りたいときにも、このモードを使用してください。

- ストロボOFFモード撮影時は、シャッタースピードが遅くなります。三脚などにカメラを固定してください。

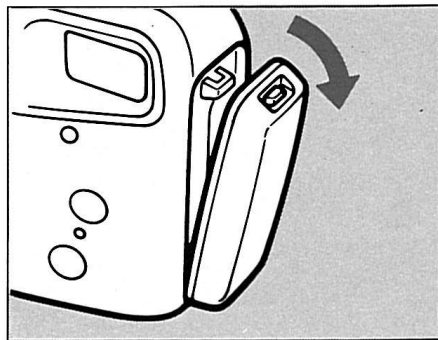


## カメラから離れて撮りたいとき

## リモコン撮影

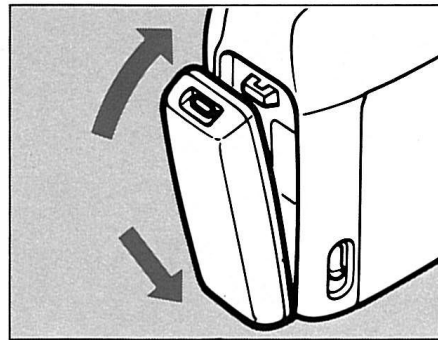
このカメラにはリモコンが組み込まれていますので、自分も一緒に写りたいときは、カメラから離れてリモコン撮影することができます。リモコン撮影は、好きなタイミングをつかんで写真が撮れますので、これまでと一味違う生き生きとした写真を写せます。また、1枚ごとに撮影者がカメラまで戻る必要がありませんので、同じ構図の写真を続けて撮影することもできます。

### [リモコンの着脱]



**1** リモコン取り外しボタンを押しながら、リモコンを外側に引っ張ると外れます。

■ 取り外すとカメラ前面の赤ランプ(作動表示ランプ)が点滅して、リモコン撮影ができることを知らせます。

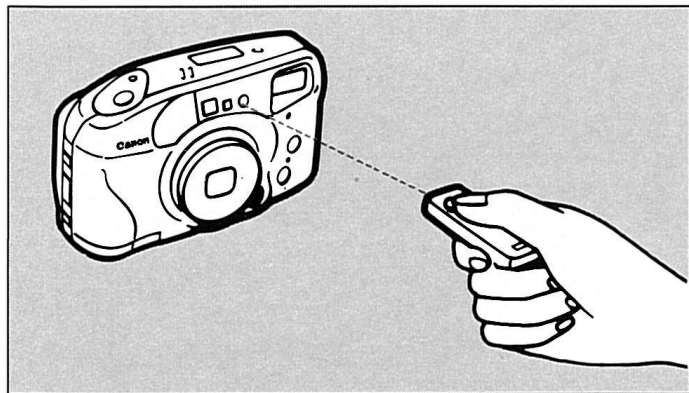


**2** 取り付けるときは、リモコンの下部をフックにかけ、上部をカメラに押し付けます。

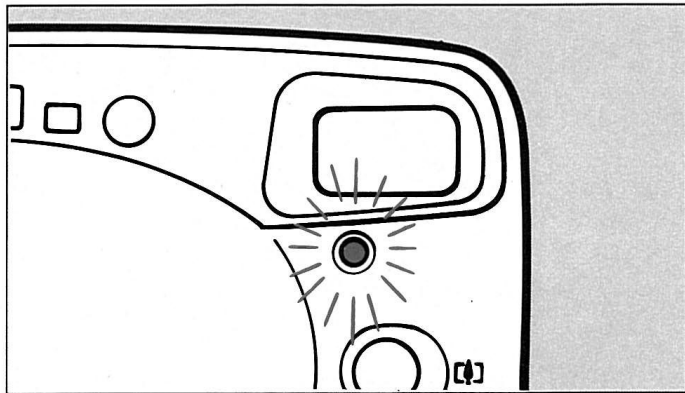
■ リモコンを取り外したまま約8分撮影しないと、リモコン撮影できなくなります。リモコンの着脱で再びリモコン撮影できます。



**[リモコン撮影]** リモコン撮影時は、カメラを机の上などに置くか三脚などに固定してください。



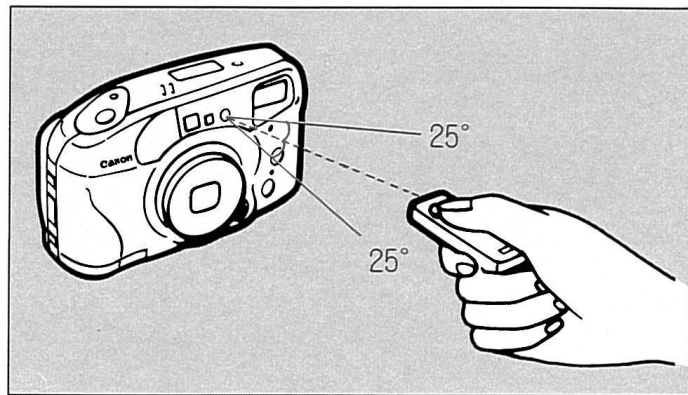
- 1 リモコンを取り外します。
- 2 ファインダーをのぞき構図を決めます。
- 3 リモコンを持って予定の場所に立ち、カメラにリモコンの送信部を向けて、送信ボタンを1回押します。(送信ボタンを押すと、ピント合わせをカメラが自動的に行います。)



- 4 受信されると、赤ランプの点滅が速くなり、約2秒後にシャッターが切れます。
  - リモコンを外した状態でシャッターボタンを軽く押すと、緑ランプが点灯してピントが固定されます。

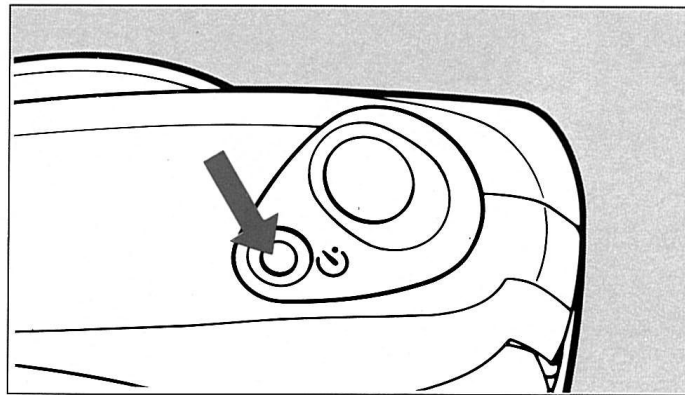
## セルフタイマー撮影

撮影距離が遠くてリモコン撮影できないときは、セルフタイマーを利用してください。

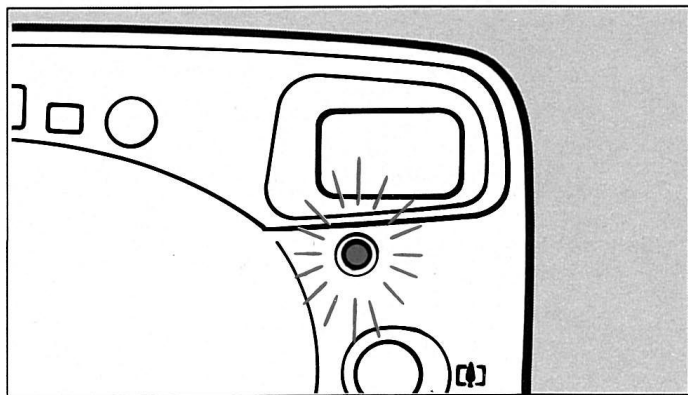


- リモコン撮影できる距離は、カメラの真正面で約5m、斜めからの範囲(左右25°/上下18°)で約3.5mです。

⚠ 逆光時はリモコン撮影できないことがあります。

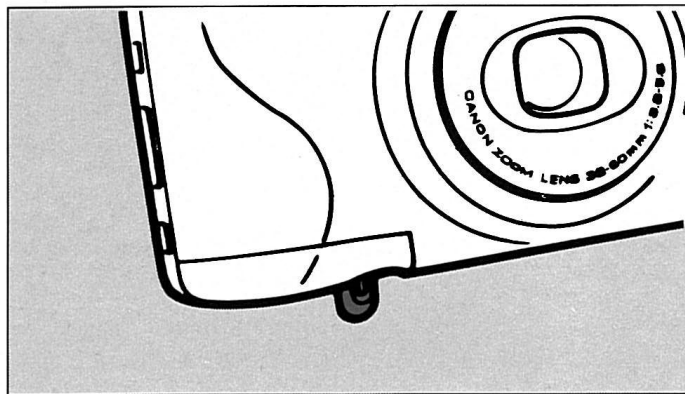


- 1 カメラを人物に向けて構図を決め、セルフタイマーボタンを押して緑ランプの点灯を確認します。



**2** 赤ランプ(作動表示ランプ)が点滅を始め、10秒後にシャッターが切れます。シャッターが切れる2秒前に点滅が速くなります。(表示パネルのフィルムカウンターに残り秒数を表示します。)

- セルフタイマーを解除したいときは、もう一度セルフタイマーボタンを押してください。



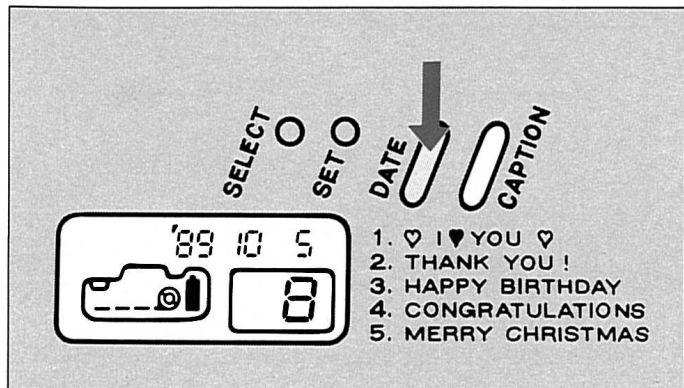
- カメラを机の上やテーブルなど平らなところに置いて撮影するときは、ティルトレバーを図のように利用してください。

# 写し込み機構編

## デート写し込み機構

このカメラは撮影した日付けや時間を  
写真に写し込む機構をもっています。

# 1、写し込み表示の選択



デート表示切り換えボタン(DATE)を押して、写し込みたい表示を選びます。

◇ 〈年・月・日〉表示

'89 10 5 (1989年10月 5日)

◇ 〈月・日・年〉表示

10 5 '89 (1989年10月 5日)

◇ 〈日・月・年〉表示

5 10 '89 (1989年10月 5日)

◇ 〈日・時・分〉表示

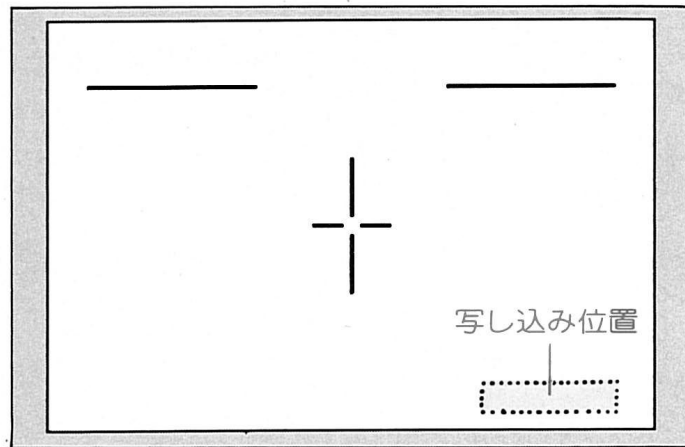
5 16:48 ( 5日16時48分)

◇ 〈ハイフン〉表示

-- -- -- (写し込みなし)



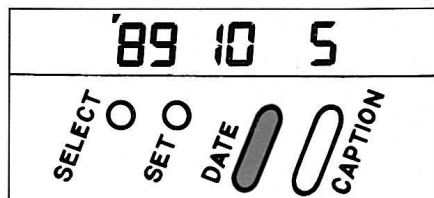
- 日付けは表示パネルの表示と異なり、写真のように写し込まれます。



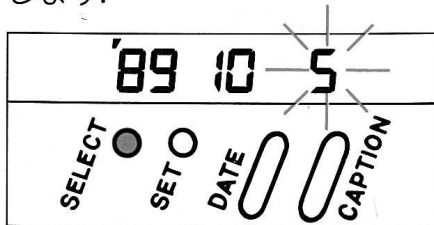
## 2. 日付けの修正

2029年までのオートカレンダーを組み込んでいますので、撮影のたびに日付けをセットする必要はありませんが、海外旅行などで日付け・時刻を修正するときは次のようにします。

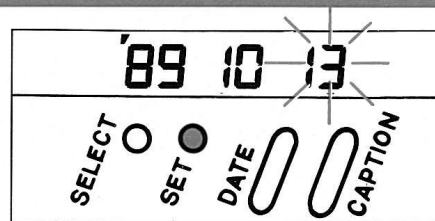
- 日付けは出荷時に日本時間にセットされています。
- 数値セットボタン (SET) は 1 回押すと 1 つ進み、押し続けると連続早送りとなります。押すときはストラップ肩当ての突起を利用してください。



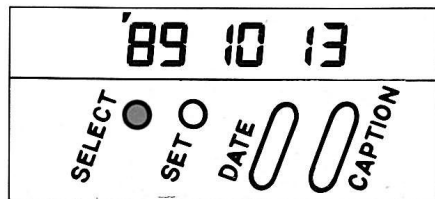
1 データ表示切り換えボタン (DATE) を押して、表示パネルに修正したい〈年・月・日〉表示 (〈日・時・分〉表示) を出します。



2 修正位置選択ボタン (SELECT) を押して、修正したい数字を点滅させます。



3 数値セットボタン (SET) を押してセットします。



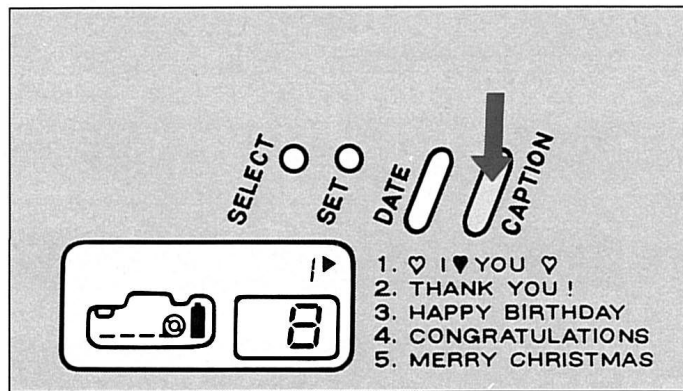
4 点滅が止まるまで修正位置選択ボタン (SELECT) を押します。

## メッセージ写し込み機構

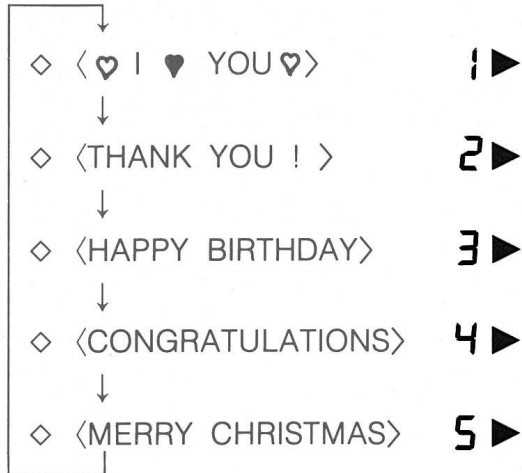
このカメラはデート以外に5種類のメッセージを写し込むことができます。  
プレゼントに添えるメッセージカードやポストカードなどにご利用ください。



# 1. メッセージの選択



写し込みたいメッセージを選び、メッセージ切り換えボタン(CAPTION)を押して、〈1～5〉を表示させます。



- メッセージの写し込みは、1枚撮影するごとにデータの写し込みに切り換わります。



■ メッセージは写真のように写し込まれます。

1▶

♡ I ♡ YOU ♡

2▶

THANK YOU!

3▶

HAPPY BIRTHDAY

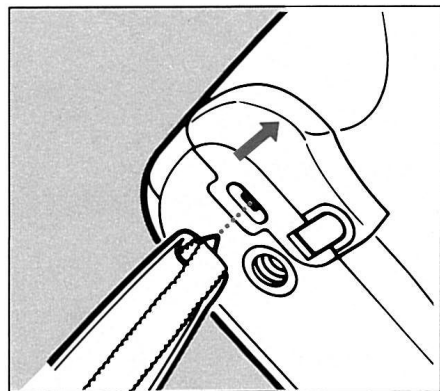
4▶

CONGRATULATIONS

5▶

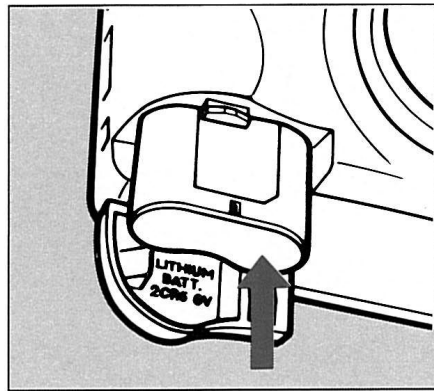
MERRY CHRISTMAS

# 電池の交換



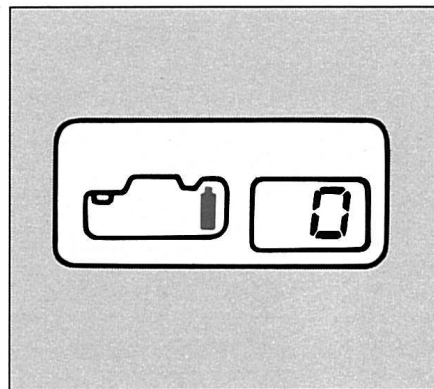
表示パネルの電池チェックマークが消えたときは、次の手順で電池を交換してください。

**1** ストラップ肩当ての突起部で電池蓋解放ボタンを押しながら、電池蓋を矢印方向にスライドさせて開けます。



**2** 電池を取り出し、新品のリチウム電池(2CR5 6V 1個)を入れます。


- このとき表示パネルの日付けが、〈89.1.1〉になります。日付け・時刻を修正してください。



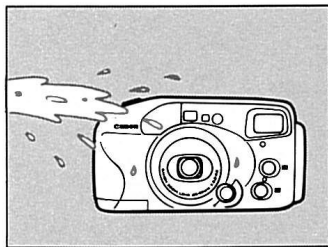
**3** 表示パネルに電池チェックマークが表示されたことを確認して、電池蓋を閉めます。

# カメラを修理に出す前に

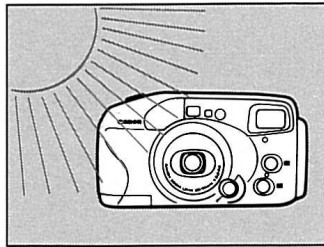
カメラの調子が悪いときは、次の表を参考にしてチェックしてください。

症 状	原 因	解決方法	P.
1. 表示パネルに表示 が出ない	①電池が消耗	①電池を交換する	39
	②電池が逆向きに入っている	②電池を正しく入れ直す	39
2. シャッターが切れ ない	①メインスイッチがOFF	①メインスイッチをONにする	16
	②電池が消耗	②電池を交換する	39
	③フィルムが正しく装てんされていない(フ ィルムカウンターに“0”が点滅中)	③フィルムを正しく入れ直す	12
	④巻き戻されたフィルムがカメラに入っ ている(  マーク点滅中)	④フィルムを取り出して新しいフィルムを 装てんする	23
3. リモコン撮影がで きない	①撮影距離が遠すぎる	①近寄って撮るかセルフタイマー撮影をする	30
	②リモコンを取り外して8分以上放置した	②一度リモコンをカメラにつける	28
	③逆光状態である	③セルフタイマー撮影をする	30
	④電池が消耗	④電池を交換する	39
4. 写真がボケて写っ ている	①受光窓をおおっていた	①髪や指などで受光窓をおおわないよう にする	9
	②小さなものや極端に画面端のものを写した	②一点測距撮影をする	21
	③シャッターボタンを押すときにカメラが 動いた(手ふれ)	③シャッターボタンは静かに押す	10

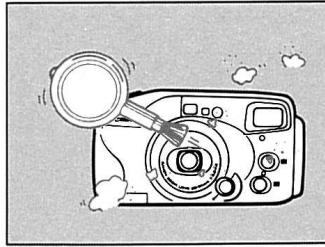
# 取り扱い上の注意



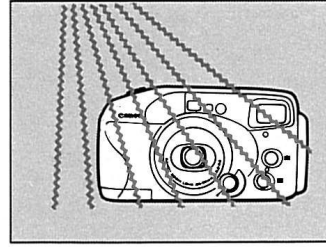
◆このカメラは防水構造になっていませんので、雨天下や水中では使用できません。万一、水にぬれてしまったときは、早めに最寄りのキヤノンサービスステーションにご相談ください。また水滴がついたときは乾いたきれいな布で、潮風にあたったときは固く絞ったきれいな布でよくふきとってください。



◆直射日光下の車の中などは高温となり、故障の原因となることがありますので放置しないでください。  
◆カメラには、高電圧回路が内蔵されています。危険ですので絶対に自分で分解しないでください。



◆レンズやフィルム室内にごみがついているときは、市販のブロアーブラシで吹きとばすだけにしてください。カメラボディおよびレンズは有機溶剤を含むクリーナーなどでふかないでください。特に汚れがひどいときは、最寄りのキヤノンサービスステーションにご相談ください。



◆フィルムはカメラに入っている場合でも、空港でのX線検査による感光は防止されません。フィルムの入ったカメラであることを検査官に伝え、X線の照射を避けてください。  
◆カメラを長期間使用しないときは、風通しの良い涼しく乾燥した場所に保管してください。

# Q & A

**Q.1** リバーサルフィルム(スライド用フィルム)は使えますか？

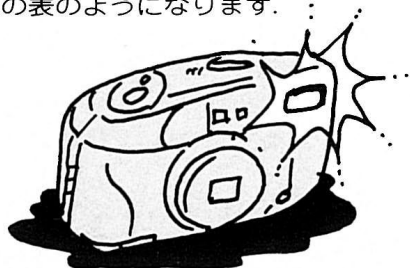
**A.1** はい使えます。ただし、DXマーク付きのフィルム感度ISO 50, 100, 200, 400, 800, 1600, 3200のものを使用してください。

**Q.2** フィルム感度(ISO)とは何ですか？

**A.2** フィルムが光に感じる度合を数字で表したもので、その数字が大きくなるほど敏感に光を感じます。通常の撮影ではISO100, 200, 400のものを使用してください。

**Q.3** フィルム感度別のストロボ撮影できる距離が知りたいのですが。

**A.3** 次の表のようになります。



	広角(38mm)	望遠(60mm)
ISO 100	0.6~ 4.4m	0.6~ 3.0m
ISO 200	0.6~ 6.0m	0.6~ 4.2m
ISO 400	0.6~ 8.6m	0.6~ 6.0m
ISO 1000	0.6~12.0m	0.6~ 8.4m
ISO 1600	0.7~14.6m	0.6~12.0m
ISO 3200	1.0~14.6m	0.8~14.6m

(カラーネガフィルム使用時)

**Q.4** DXマークのないフィルムは使えないのですか？

**A.4** いいえ、フィルム感度ISO100のもののみ使えます。ただし、そのときは裏蓋を閉じて自動空送りしませんので、フィルムカウンターに“1”が表示されるまでシャッターボタンを押してください。

**Q.5** 写真に写し込まれた日付けやメッセージが読みにくいのですが。

**A.5** 写し込み位置の背景が明るいからです。暗いものがくるようにしてください。また、数字/文字は黄色に写りますので、黄系のものや白いものが写し込み位置にこないようにしてください。

**Q.6** 表示パネルの数字が薄くなってきたのですが、

**A.6** 液晶の交換時期です。(寿命：約5年) 最寄りの  
キヤノンサービスステーションで液晶の交換を  
ご用命ください。(有料)

**Q.7** リモコンを外しているときに、通常の撮影がで  
きますか？

**A.7** はい、できます。セルフタイマー撮影もできます。

**Q.8** リモコンの中の電池の寿命はどのくらいです  
か？

**A.8** 約20,000回送信することができます。交換は最  
寄りのキヤノンサービスステーションでご用命  
ください。(有料)

**Q.9** 36枚撮りのフィルムを20枚だけ撮影して巻き戻  
すことができますか？

**A.9** はいできます。ボディ上部のフィルム途中巻き  
戻しボタンをストラップ肩当て部の突起を利用  
して押してください。巻き戻しが完了するとフ  
ィルムマークが点滅します。

**Q.10** 露出補正することはできないのですか？

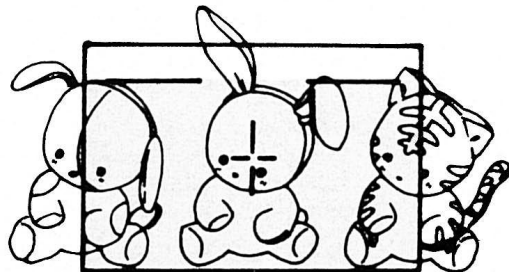
**A.10** カメラが露出補正を必要と判断したときに、自  
動的に行います。

**Q.11** 撮りたいものに0.45mより近づくと近距離警告  
の緑ランプが点滅しなくなりシャッターが切れ  
ることがありますが、このときの写真はどのよ  
うなのですか？

**A.11** ピントは合いません。0.6m以上離れて撮影し  
てください。

**Q.12** ファインダー内の近距離撮影範囲枠とは何です  
か？

**A.12** 撮影距離が0.6~1.0mでの撮影範囲枠です。1  
mより近寄って撮るときは、この範囲枠内で構  
図を決めて撮影してください。



# 主要性能一覧

型式：ズームレンズ内蔵35mmレンズシャッター式AF全自動カメラ

画面サイズ：24×36mm

レンズ：キャノンレンズ 38-60mmF3.8-5.6 6群6枚構成

焦点調節：評価測距アクティブオートフォーカス  
一点測距可能

撮影距離：0.6m～∞

シャッター型式：絞り兼用プログラム式電磁駆動シャッター

ファインダー：実像式ズームファインダー

倍率：広角 0.40倍 望遠 0.64倍

ファインダー情報：ファインダー内：撮影範囲枠

近距離撮影範囲枠

一点測距マーク

ファインダー接眼部：撮影OK/近距離警告表示(緑色LED)

フィルム装てん：自動(自動空送り付き)

フィルム巻き上げ：自動

フィルム巻き戻し：自動，終了後自動停止  
途中巻き戻し可能

フィルムカウンター：7セグメント 2桁表示  
順算式

フィルムの進行に連動

フィルム空送り不良表示あり

フィルム在否確認：裏蓋フィルム確認窓あり

セルフタイマー：電子制御式

セルフタイマーボタンにより作動，約10秒後リリース

ボディ正面赤色LED表示

フィルムカウンターに残り秒時カウントダウン

リモートコントロール機能：赤外光を利用した専用リモコンシステム  
送信ボタンにて作動，約2秒後リリース  
作動距離範囲：約5m(0°)，  
約3.5m(左右/25°，  
上下/18°)

電源：ボタン型リチウム電池  
CR1220 3V 2個

寿命：約20,000回送信可能

測光作動範囲：全自動モード/ストロボONモード

：広角 1/40 F3.8～1/300 F22  
(EV9.25～17)

望遠 1/60 F5.6～1/300 F34  
(EV11～18.5)

ストロボOFFモード

：広角 2 F3.8～1/300 F22  
(EV2.85～17)

望遠 2 F5.6～1/300 F34  
(EV4～18.5)



露出補正：+ 2 段の自動露出補正

フィルム感度：ISO 50~3200

DXコードにより 1 段ごとに自動セット

内蔵ストロボ：低輝度，逆光時自動発光式ストロボ

ストロボ連動範囲：広角：0.6~4.4m

望遠：0.6~3.0m

(カラーネガフィルムISO100使用時)

ストロボ充電時間：約2.5秒

ストロボ切り換え：撮影モード切り換えボタンによる

①全自動モード…低輝度，逆光時自動発光

②ストロボONモード…強制発光

③ストロボOFFモード…発光解除

電源：リチウム電池 2 CR5 6V 1個

撮影可能本数：24枚撮りフィルム 約35本

(ストロボ50%使用時)当社試験条件による

バッテリーチェック：電池チェックマークで 3 段階表示  
点灯→点滅→消灯

ティルトレバー：2 段階のボディ傾げが可能

大きさ：本体：147.9 (幅) × 76.8 (高さ) × 55.9 (奥行) mm

リモコン：57.0 (幅) × 23.5 (高さ) × 12.5 (奥行) mm

重量：415 g (リモコン：10 g, 電池含む)

## 写し込み機構

方式：液晶表示式 クォーツデジタル時計内蔵オートカレンダー

(西暦2029年まで，うるう年自動修正)

時計機構：常温20℃下で月差±120秒以下

写し込みデータ：デート：

①年・月・日②月・日・年③日・月・年

④日・時・分⑤写し込みなし の5通り

メッセージ：

① ♡ I ♡ YOU ♡ ② THANK YOU!

③ HAPPY BIRTHDAY

④ CONGRATULATIONS

⑤ MERRY CHRISTMAS の5通り

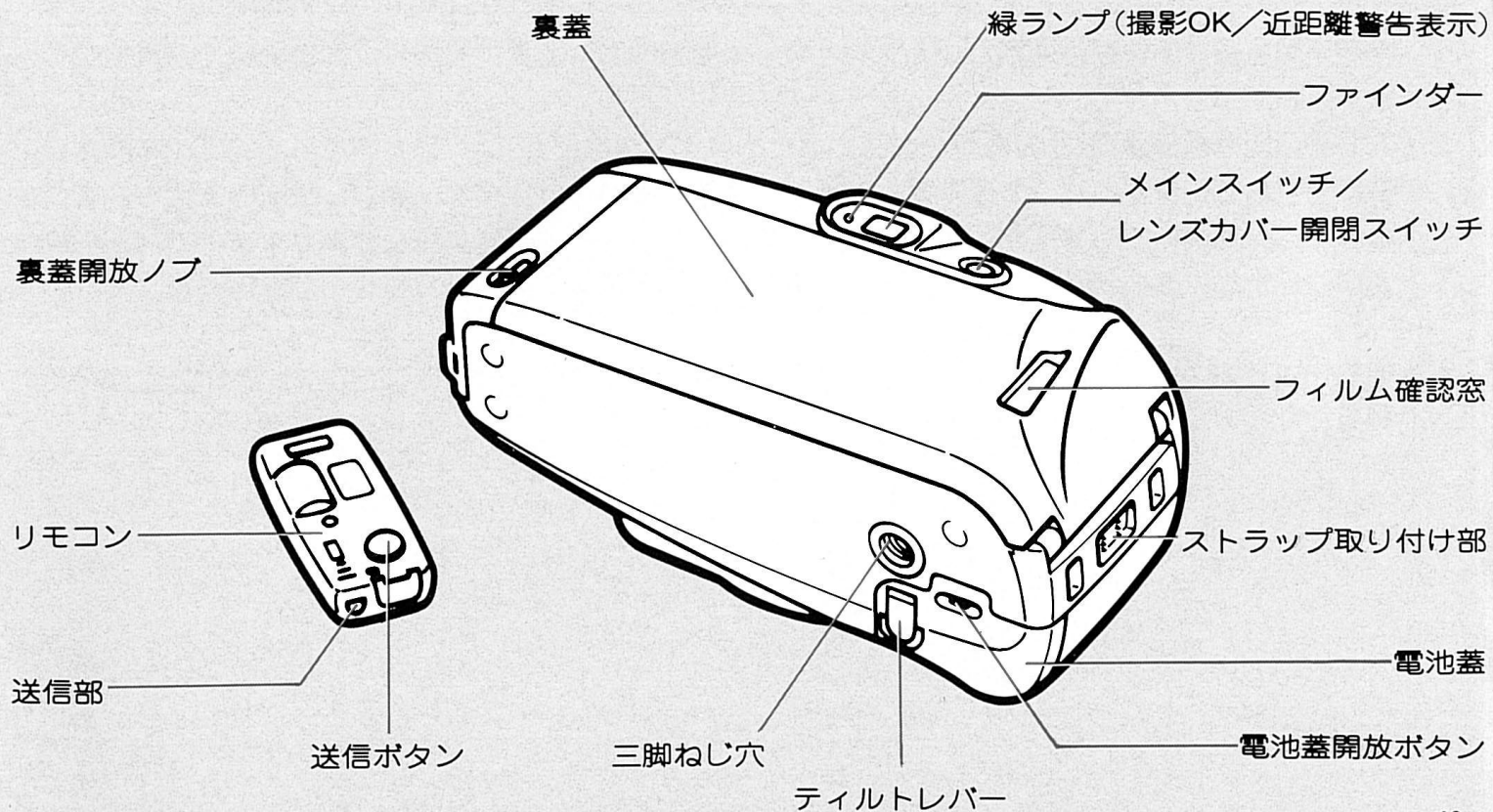
文字形状：5 × 7 のドットマトリックスによる

写し込みの色：黄色

電源：本体と共用

★ここに記載のデータはすべて当社試験基準によります。

★都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。



# アフターサービスについて

---

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃、諸掛りはお客様にてご負担願います。
  2. 本製品の補修用部品(製品の機能を維持するために不可欠な部品)は、日本国内において7年間を目安に保有しています。従って原則として期間中は修理をお受けします。なお、故障の原因や内容によっては、期間中でも修理が困難な場合と、期間後でも修理が可能な場合がありますので、その判定につきましては、お買い上げ店、または当社サービス機関にお問い合わせください。
- 修理品を送付の場合は、見本のフィルムを添付する等、修理箇所を明確にご指示の上、十分な梱包でお送りください。

# Canon

キヤノン株式会社

キヤノン販売株式会社

〒108 東京都港区三田 3-11-28

カメラ相談室 (03) 455-9353

◎サービスステーション・営業所

札幌	幌・〒060 札幌市中央区北三條西4-1 (第一生命ビル)	☎(011)	231-1353
仙台	台・〒980 仙台市青葉区一番町1-1-30 (やまと生命仙台ビル)	☎(022)	266-4151
新潟	潟・〒950 新潟市紫竹山1-10-26	☎(025)	243-2111
銀座	座・〒104 東京都中央区銀座5-9-9	☎(03)	573-7834
新宿	宿・〒163 東京都新宿区西新宿2-6-1 (住友三角ビル地下1階)	☎(03)	348-4725
横浜	浜・〒221 横浜市神奈川区鶴屋町3-30-4 (安田生命横浜西口ビル)	☎(045)	312-0211
大宮	宮・〒330 大宮市大成町2-273	☎(0486)	66-3930
静岡	岡・〒420 静岡市常磐町2-13-1 (住友生命静岡常磐町ビル)	☎(0542)	55-2241
名古屋	屋・〒450 名古屋市中村区名駅3-21-7 (三交ビル)	☎(052)	563-6822
梅田	田・〒530 大阪市北区中崎西2-4-12 (梅田センタービル)	☎(06)	373-8181
京都	都・〒604 京都市中京区東洞院通御池下ル笹屋町435 (京都御池第一生命ビル)	☎(075)	241-0216
金沢	沢・〒920 金沢市玉鉾2-266	☎(0762)	91-1215
高松	松・〒760 高松市紺屋町9-6 (高松大同生命ビル)	☎(0878)	22-3666
広島	島・〒730 広島市中区小町2-30 (第二有楽ビル)	☎(082)	245-7791
福岡	岡・〒812 福岡市博多区美野島1-2-1 (キヤノン販売福岡ビル)	☎(092)	411-4173
沖縄	縄・〒902 那覇市安里102 (日本生命安里ビル)	☎(0988)	67-2104

◎営業所

千葉	葉・〒280 千葉市末広2-13-2	☎(0472)	61-5121
大分	分・〒870 大分市城崎町1-3-31 (富士火災大分ビル)	☎(0975)	37-4117

◎サービスセンター

東京	京・〒140 東京都品川区東品川1-2-5 (東信天王洲ビル5階)	☎(03)	450-2731
大阪	阪・〒540 大阪市中央区森の宮中央2-5-3 (大阪研修センター1階)	☎(06)	941-1076

◎休業のご案内

新宿(第3木曜日)銀座・梅田(日曜日・祝日)その他(土・日曜日・祝日)